

中小企業あきた

| | |
|---|----|
| 年頭所感 | 1 |
| 1 佐竹秋田県知事との懇談会を開催！ | 5 |
| 2 新春特別企画 ～節目を迎える組合の代表者に聞きました～ 「2015年はどんな年になるか・今後の抱負について」 | 6 |
| 3 秋田県へ要望書を提出 | 8 |
| ○景況レポート 11 月分 | 15 |
| ○話題の広場 | |
| 中央会事業より | 16 |
| アラカルト | 17 |
| 支援団体活動レポート | 17 |

1
JANUARY.2015



新年明けまして
おめでとぅございます

題：「春(花名：チューリップ+スノーフレイク)」 撮影：桑原 功氏(本会副会長・協同組合秋田卸センター理事長)

秋田流通サービス事業協同組合

| | | |
|----------------|-----------|----------------|
| (株)出羽運輸 | 里見運送(有) | 合資会社塩喜運送 |
| (有)川津商事 | 千歳運送(有) | (有)丸橋運輸 |
| 六郷小型貨物自動車運送(株) | 姉崎商運(株) | (株)三ウラ産業 |
| (株)仙建 | 豊幸商事運輸(有) | 大曲小型貨物自動車運送(株) |
| (有)藤原運送 | ココウン(株) | 十文字運送(株) |
| 角間川運送(株) | 田沢湖運送(株) | 川連運送(株) |
| エコー運輸(株) | 湯沢運送(株) | (株)美郷運輸 |
| (株)岡部興業 | (有)北國急行 | |

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

リースと保険のご相談は



保険&リース

株式会社 北日本ベストサポート

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋 正男
副理事長 山岡 緑三郎
" 本 多 秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161 / FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531
ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel : 018-845-2121 Fax : 018-845-6600

秋田駅直結のベストロケーション
ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど
あらゆるリクエストにお応えいたします。

ホテルメトロポリタン秋田 〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1
TEL.018-831-2222

年頭所感

秋田県中小企業団体中央会

会長 藤澤 正義



新年あけまして、おめでとうございます。平成27年の年頭にあたり、会員組合及び組合員企業の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃から、本会の事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の我が国経済は、国の積極的な財政出動により公共投資が増加し、国土強靱化や2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴うインフラ整備等が本格化し、また、過度の円高が是正されたことにより、大企業や輸出関連企業を中心に明るさを取り戻した一年となりました。

しかし、本会の情報連絡員による景況調査では、本県の中小企業は景気回復が遅れ、特に、昨年4月に行われた消費増税の影響が尾を引き、急激な円安によるコストアップも価格転嫁できない等、大変厳しい状況が続いております。

こうした中、昨年末に実施された衆議院総選挙では、自民党・公明党による連立与党の勝利となり、安倍内閣によるアベノミクスが信任された形となりましたが、地方創生の高まりと同時にローカルアベノミクスによる息の長い、本格的な地方の活性化を念願しています。

さて、私が秋田県中小企業団体中央会の会長職を、今は亡き塩田前会長から引き継いで半年が経ちました。この間、地区別組合代表者懇談会等においては会員組合の皆様の声に接し、理事会においては理事の方々との真摯な意見交換を行い、秋田県知事との懇談会では会員組合の皆様から出された要望を率直に佐竹知事にお伝えしております。こうした活動を通じて、今年は、本会の活動指針である「強い組合・強い企業づくり」に向けて邁進すべく、気持ちを新たにしているところであります。

具体的には、昨年4月に施行されました「中小企業振興条例」の理念であります「自立型」「創造型」の中小企業への変革を後押しするため、県内中小企業の皆様が経営課題を解決するための専門家派遣や、企業のブランド確立・販路開拓等の支援メニューを充実させるとともに、本会職員が積極的に皆様のところへ出向き、ご相談に応じることとしております。

また、「ものづくり補助金」の秋田県地域事務局としての役割を十分に果たすべく、単なる事務処理支援ではなく、事業に取り組んでいる企業の皆様に対する相談活動の強化を図ってまいります。

平成27年は干支で申しますと「羊(ひつじ)」になります。過去、「ひつじ年」の話題として、1991年の東北新幹線上野ー東京駅間開業、2003年の新県立野球場「こまちスタジアム」の完成などが思い出されますが、今年は更に明るい話題がたくさん聞かれる年になることを願ってやみません。

今後も皆様から信頼され、お役に立てる中央会として質の高い支援やサービスを提供し、皆様のニーズに対応してまいります。

皆様のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

年頭所感

秋田県知事

佐竹 敬久



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、「第29回国民文化祭・あきた2014」の開催により、県内外の皆様には秋田の文化の魅力に触れていただくなど、全国的に注目を集めた行事が続いた年でありました。皆様には、協賛事業等を通じて、県内各地の魅力を積極的に発信していただき、厚くお礼申し上げます。

さて、人口減少、地方創生が国家的な課題となる中、少子高齢化と人口減少の進行が著しい本県においては、県経済の規模縮小や労働力人口の減少、担い手不足による地域活力の低下など、自らの地域の将来を見据え、知恵を出し、努力していく必要があります。

今後、県内経済が力強い成長軌道に乗るためには、新エネルギーや自動車等の成長分野を育成するとともに、伝統工芸、農業、観光、歴史文化など、多様な地域資源を現代に合った形で活用しながら、生産性と付加価値を高め、海外も含めて販路拡大を図っていくことが重要であります。

このため、県では、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」や「中小企業振興条例」に基づき、きめ細かに施策を展開するとともに、秋田港と能代港における洋上風力発電の導入や、最先端の水素利用技術を有する企業との協定の締結、秋田大学医学部との医工連携に関する覚書の締結、さらには成長著しい東アジアへの経済交流ミッション団の派遣など、中小企業がチャレンジしやすい環境づくりも果敢に進めているところであります。

加えて、総合戦略産業としての観光の推進や高速交通網の整備促進、本県の将来を支える人材の育成などについて着実に取り組み、本県の持つ様々な資源を未来への発展につなげ、県民が生き生きと暮らす「日本に貢献する秋田、自立する秋田」の実現を目指してまいります。

中小企業団体中央会におかれましては、会員組合並びに組合員企業の優れた技術やノウハウに光を当て、しっかりと次代へ継承するとともに、営業力、販売力の強化を積極的に支援し、全国はもとより、海外を舞台にビジネスを展開する、若者にとっても魅力ある企業の育成に、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びといたしまして、新しい年が皆様にとって希望に満ちあふれた飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 鶴田 欣也



明けましておめでとうございます。平成27年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年当初は、輸出の持ち直しや消費税引上げ前の駆け込み需要が強まり、大手を中心に企業業績は堅調に推移するなど景気回復が続いたものの、4月の消費増税後は、GDPが2四半期連続してマイナスとなるなど景気低迷が鮮明となりました。加えて、10円近く円安が進み、原材料や燃料の高騰、人手不足による人件費の値上がり等によるコストの増加によって、中小企業にとって企業収益の改善が進まず、景気回復の実感が得られない厳しい年となりました。

こうした中、昨年10月に東京・日比谷公会堂で開催されました第66回中小企業団体全国大会と代表者の集いには、安倍晋三内閣総理大臣ほか多数の閣僚にご出席頂き、地域や中小企業に景気回復の実感が届くための大会決議を要望することができました。

また、経済の好循環実現に向けた政労使会議では、安倍総理に対して、生産性向上を図る省力化投資の増進や下請代金の引上げ等取引環境を整備して頂くよう要望して参りました。

明けて平成27年は、全国津々浦々の中小企業が景気回復を実感できる経済の好循環を確実に実現していくことを強く期待しています。中小企業自らが持ち前の機動力を発揮して地域の特徴を生かした経営力強化を図るとともに連携・共同化による生産性向上や製品・サービスの高付加価値化、組合機能を活かした職業訓練の実施による地域への人材供給などを更に活発化していくことを強く期待しているところです。

また、昨年成立した小規模企業振興基本法に基づく「小規模企業振興基本計画」に定められた組合等の役割(地域ぐるみで総力を挙げた支援体制を整備するため、「地域の小規模企業が他の事業者との連携・組織化を進める上で、組合が果たす役割は大きく、中小企業団体中央会・商店街振興組合連合会は、小規模企業の課題に応じた多様な組合活動を支援していくことが求められる。」)の具体化を図り、実行していかなければなりません。組合と組合員企業の皆様が、地域経済の活性化に資する事業活動は自分自身の問題であるとの共通の認識を持ち、能動的に行動していく必要があります。

今年は、大部分の中小企業団体中央会が創立60周年を迎えます。多くの先人のご努力によって培ってきた中央会という知的財産に、女性と若者等の創意工夫による新たな成果を着実に積み上げていきたいと考えています。組合等連携組織が主体となって地域内再投資が繰り返され、組合関係者の手で地域活性化が実現できるよう団体のトップの方々に更なるリーダーシップの発揮をお願いいたします。

本年が皆様にとって、明るく、ワクワクするほど楽しい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成27年元旦

年頭所感

株式会社 商工組合中央金庫

秋田支店長 片山 雅史



新年明けましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎えるにあたり、秋田県中小企業団体中央会並びに会員組合、組合員企業の皆さまに、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年のわが国経済を振り返りますと、消費税率の引き上げを挟んで、駆け込み需要とその反動減が発生し、景気の振幅が大きくなりました。具体的には、日本銀行による金融緩和の継続や、政府の経済対策としての公共投資が成長を支えましたが、輸出の伸び悩みや個人消費の持ち直しに遅れが生じ、また一部の業種における消費税率引き上げの反動減の長期化、円安・原材料高に伴う仕入価格の上昇、人手不足による供給制約などもあり、景況感の回復に遅れが生じました。

当金庫の「中小企業月次景況観測」による中小企業の景況も、駆け込み需要のあった3月には景況判断指数がバブル崩壊後の最高値を更新しましたが、4月以降はその反動減により大きく低下した後、持ち直しに転じましたが、好転・悪化の境目となる50手前で足踏みが生じました。

このような環境のもと、商工中金は、東日本大震災からの復旧・復興に取り組む中小企業の皆さまや、原材料高・エネルギーコスト高の影響により当面の資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまに対し、危機対応業務を中心に、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組んでまいりました。そして、こうした取り組みを通じて、地域の雇用維持・経済の安定に貢献できるよう努めてまいりました。また、中小企業の皆さまの企業価値向上に関しては、ものづくり補助金の情報提供等、国の設備投資促進のための施策と連携するとともに、環境・エネルギー等の分野を中心に成長マネーを供給してまいりました。

本年も引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、セーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、商工中金の強みであるネットワーク機能、総合的な金融機能を結集し、グループ一体となって皆様の成長、再生支援等に全力で取り組んでまいります。さらにこうした取り組みを、地域の各機関と連携しつつ、地域の面的なものにつなげ地域経済活性化に貢献してまいりたいと思います。

「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

12月11日(木)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、「佐竹秋田県知事と本会役員との懇談会」を開催しました。懇談会には秋田県から佐竹敬久知事、佐々木定男産業労働部長及び水澤聡産業政策課長が、また、本会からは藤澤正義会長をはじめ、副会長以下理事8名が出席し、理事会で取りまとめを行った各業界からの要望事項に関する説明並びに意見交換を行いました。



【要望する藤澤会長】



【懇談会の様子】

開会にあたり藤澤会長は、「今年4月には、知事の積極的なお声かげで進められてきた「中小企業振興条例」が施行されましたが、この条例は、県内中小企業と私ども支援団体の指針となるものであります。現在、急激な円安の進行により原材料価格の高騰等、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が厳しくなっておりますが、本会では、決意を新たに本県経済の活性化や住みよい秋田の創造に向けて、今後も全力で頑張っておりまます。」と挨拶しました。懇談に入り、最初に藤澤会長から以下の要望が行われました。

【藤澤会長からの要望事項】

- 1 インフラ整備について
- 2 本県の立地環境を活かした新エネルギーの推進について
- 3 商工団体組織活動強化費補助金の確保・強化について

藤澤会長の要望に対して佐竹知事からは、「日沿道については開通の目処が立っているが、東北中央道については、山形県側に時間がかかっている。エネルギーに関しては、本県としても強みのある分野だと認識しており、風力発電や太陽光発電だけでなく、可能性のあるものには貪欲に取り組んでいきたい。ただ、送電網の整備には莫大な投資が必要であり、この課題解決が重要である。」と述べられました。

引き続き懇談が行われ、各理事から以下の要望が出されたほか、イオン郊外店の外旭川地区への出店問題や、円安によるコストアップをなかなか価格転嫁出来ない中小企業の現状、農家経営安定のための米価対策等、様々な観点から意見交換が行われ、大変有意義な懇談会となりました。



【回答する佐竹知事】

【本会理事からの要望事項】

- 1 商店街への来街者の安全確保について
- 2 県発注工事における発注時期の平準化及び適正価格による発注について
 - (1) 建設工事の端境期解消等、県発注工事の分散・平準化について
 - (2) 実勢価格をタイムリーに反映させた適正な積算価格による発注について
- 3 改正建設三法の市町村への周知徹底について
- 4 大卒者等の県内就職を促進するための部局横断的な体制の整備について
- 5 高速道路料金制度の見直しについて
- 6 「中小企業振興条例」に基づく企業支援について
 - (1) リフォーム事業者団体登録制度の創設について
 - (2) 県内自動車整備業への若手人材の供給について
- 7 女性が働きやすい環境の整備について
 - (1) 仕事と育児の両立支援体制の整備推進について
 - (2) 事業所が子育て手当を支出した場合の助成制度の創設について



【大塚理事長】

秋田県環境整備事業協同組合(理事長 大塚 勝栄氏)

○組合の50年を振り返って

昭和40年に任意団体であった秋田県清掃協議会を母体に「秋田県清掃事業協同組合」を設立後、昭和54年に現在の名称となり、薬品等の共同購買事業を実施しています。また、平成23年11月には秋田県と「災害時におけるし尿等の収集運搬に係る協定」を締結し、平成25年10月には全国環境整備事業協同組合連合会の「第39回全国大会」を本県で初めて開催する等、行政機関との連携を含め、当業界の存在意義を広める機会となりました。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

我々の業界は、行政機関との密接な連携が必要不可欠です。2015年1月には、県や各市町村との合同研修会の開催を予定しており、行政機関との情報交換を密にして意思疎通を図っていくこととしています。

○組合理事長としての今後の抱負

今後、下水道の整備等により我々の業務量の減少が予想され、従来の業務だけでは生き残ることが難しい状況となっています。このため、組合員の経営規模は様々ですが、他県の同業組合の取組内容を真剣に研究することにより、組合員が安定した経営を行っていくための仕掛けづくりを組合として行っていきたいと考えています。

| | |
|---------|----------------------------------|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒016-0171 能代市河戸川字西山下1-6 |
| | 電話:0185-89-1507 FAX:0185-89-5750 |
| | 設立:昭和40年1月 組合員数:52名 |



【岡部理事長】

由利本荘自動車整備協業組合(理事長 岡部 兼吉氏)

○組合の40年を振り返って

当組合は、昭和50年に本県で最初の自動車整備協業組合として21名で設立しました。自動車登録台数の増加とともに整備工場が増加していく中、地域の自動車整備業者が定期点検整備作業を共同化することにより、コスト削減と経営の安定化を図りながら組合活動を行ってきました。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

競争の激化による整備単価の低下や軽自動車の増加による整備売上の減少など、厳しい経営環境が続いています。また、地域の人口減による車検取扱台数の減少や、高齢化による廃業等、組合員の減少が懸念されます。

○組合理事長としての今後の抱負

今後は、M&Aも視野に入れつつ、地域の企業や雇用の維持・拡大を守っていかねばならないと考えています。また、研修会等を通じ、整備技術の向上や情報共有を図ることで、組合員が環境の変化に適切に対応できるよう支援していくことを検討しています。

| | |
|---------|----------------------------------|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒015-0012 由利本荘市石脇字田尻29 |
| | 電話:0184-23-1491 FAX:0184-23-1391 |
| | 設立:昭和50年1月 組合員数:20名 |



【高堂理事長】

秋田市大町商店街振興組合(理事長 高堂 裕氏)

○組合の30年を振り返って

当組合は、昭和60年、大町地区の活性化に賛同する102名で設立し、アーケードや駐車場など商業環境の整備や共同宣伝、共同販促等を行ってきました。近年は、地域の人口減少や高齢化、施設の移転・廃業などにより、組合員が半数以下になり、将来ビジョンを描きにくくなっています。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

当商店街の核店舗であった「秋田ニューシティ」ビル跡地の再開発について、平成23年の解体完了以降、長い間再利用の方法が検討されていますが、その方向性が定まることと、多くの人が利用する施設・機能が設置されることを期待しています。

○組合理事長としての今後の抱負

中心市街地の空洞化と地域住民の高齢化の影響で、街の元気がなくなっているため、近隣商店街や他団体とも協力しながら、イベントをはじめ、人が集まり、人の繋がりを生み、地域を盛り上げていけるような事業に取り組んでいきたいと考えています。

| | |
|---------|----------------------------------|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒010-0921 秋田市大町一丁目2-40 |
| | 電話:018-863-5086 FAX:018-863-5086 |
| | 設立:昭和60年6月 組合員数:29名 |

「2015年はどんな年になるか・今後の抱負について」



【中安理事長】

秋田県クボタ販売協同組合(理事長 中安 則光氏)

○組合の50年を振り返って

当組合は、農業機械販売店が共同事業の実施により経営の合理化や安定化を図る目的で昭和40年に設立し、以後、秋田県農業の歴史とともに歩んできました。現在は、共同購買事業や情報提供及び研修等を通じ、組合員の販売力及び修理技術等の向上に努めています。

組合員は二代目、三代目となっており、二世会(青年部組織)として活動してきた仲間同志の結束は非常に固いです。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

米価の下落やTPPをはじめ農業を巡る諸情勢は非常に厳しいものがあり、購買意欲の落ちこみや離農など、組合にとっても正念場の年となりそうです。

○組合理事長としての今後の抱負

今後も「融和」を軸に組合員が一致団結して共同事業に取り組み、販売店ならではのきめ細かいサービスや小回りが利く強みを活かし、精一杯本県農業を支えていきたいです。

| | |
|---------|----------------------------------|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38 |
| | 電話:018-845-2121 FAX:018-845-6600 |
| | 設立:昭和40年11月 組合員数:7名 |



【藤澤理事長】

秋田県商工振興協同組合 (理事長 藤澤 正義氏)

○組合の40年を振り返って

当組合は昭和50年に設立し、当初は業務用車両の共同購買事業が組合の中心的事業でありました。時代が変わり、高速道路網の整備に合わせて、平成7年4月からは高速道路通行料金別納事業を開始しました。この事業は、ETCの導入、道路料金の無料化実験等、毎年制度が変わっており、こうした環境変化に組合員・事務局が一丸となって対応しています。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

昨年は、高速道路料金の値上げ等があり、利用する組合員には大きな負担となりました。大口利用者向けの激変緩和措置が平成28年3月まで延長されることとなっていますが、組合員が利用しやすい深夜割引の拡充等、使い勝手の良い制度になるよう関係官庁等に要望

していききたいと思います。

○組合理事長としての今後の抱負

円安に伴う原材料高や人件費の高騰等商工業を取り巻く環境が厳しくなる中、高速道路事業だけでなく、共済事業や金融斡旋など組合員企業の経営サポートが出来るよう今後も前向きに取り組んで参ります。

| | |
|---------|--|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47(秋田県中小企業団体中央会内) |
| | 電話:018-863-8705 FAX:018-865-1009 |
| | 設立:昭和50年11月 組合員数:625名 |



【館岡理事長】

協同組合秋田技能社(理事長 館岡 正雄氏)

○組合の30年を振り返って

当組合は、住宅建設業者の下請的立場から脱却し、お客様から信用を得て受注を獲得することを目指す異業種のメンバーで昭和60年に設立しました。これまで「10人のお客様の声を聞けば10件の仕事がある」をモットーに受注を確保してきました。しかし、近年は公共工事の減少等により共同受注が減ってきており、組合員同志が情報交換を密にすることで、組合員の受注確保に繋がっています。

○2015年は貴業界にとってどんな年になりますか

私を含め、設立当時のメンバーは高齢となり、後継者である2代目を育成する年となりそうです。組合の次世代を担う後継者には、設立当時からの組合の伝統を守りつつ、今の時代

に合った新しい発想を柔軟に持ち、組合を盛り立ててもらいたいと思っています。

○組合理事長としての今後の抱負

我々のような地域密着型の組合で最も大切にしていることは、組合員同士の「情報交換」であり、そのことが各組合員自らの仕事に繋がっていきます。このため、今後も組合員が互いに手を取り合い、時には背中を押したりしてあげることで、当組合の一員で良かったと思ってもらえるような組合にしていきたいと考えています。

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 【組合の概要】 | 所在地:〒018-1856 南秋田郡五城目町富津内下山内字下川原17-1 |
| | 電話:018-853-7103 FAX:018-853-1603 |
| | 設立:昭和60年8月 組合員数:10名 |

11月28日(金)、本会の高橋清悦専務理事、秋田県官公需受注対策協議会の加藤憲成会長及び大門一平副会長が秋田県庁を訪れ、相場哲也出納局長、富田耕司建設部長及び藤井英雄総務部長に対して要望書を手渡し、高速道路ネットワークの早期整備並びに秋田港の整備促進、地元中小企業者への優先発注など計6項目についての要望を行いました。

例年、本会の地区別組合代表者懇談会や理事会での討議を経て、秋頃に本会と秋田県官公需受注対策協議会との連名による要望活動として行っており、毎回県からは前向きなご回答を頂いています。今回は要望をより具体化し、「建設工事については端境期を解消して、年度初めの4月からすぐに仕事ができるよう工事の分散・平準化を図って欲しい。」旨の要望に対して、ゼロ県債(*)の活用や国の工事に関してはゼロ国債も使えるように国に要望したいという回答を頂きました。



【意見交換の様子】



【相場出納局長に要望】



【富田建設部長に要望】



【藤井総務部長に要望】

なお、要望の概要は以下のとおりです。

1 高速道路ネットワークの早期整備並びに秋田港の整備促進について

- (1) 日本海沿岸東北自動車道の事業中区間の建設促進と早期完成及び東北中央自動車道未開通区間の早期事業化・早期着工の推進と暫定二車線区間の四車線化
- (2) 「本荘大曲道路」、「大曲鷹巣道路」、「盛岡秋田道路」、「西津軽能代沿岸道路」の早期事業化
- (3) 環日本海地域の国際物流拠点港である「秋田港」の受入基盤とアクセス道路の整備推進

2 地元中小企業・小規模事業者への優先発注について

- (1) 秋田県内に本社を置いていることを入札参加資格の要件とすること
- (2) 地元中小企業・小規模事業者の受注機会確保のための分離分割発注の更なる推進
- (3) 地元で製造、生産されている資材の優先的な使用
- (4) 地元中小企業者・小規模事業者の受注機会増大のための措置に関する市町村への周知徹底

3 県発注工事における発注時期の平準化及び適正価格による発注について

- (1) 建設工事の端境期解消のための工事の分散・平準化への配慮
- (2) 実勢価格をタイムリーに反映させた適正な積算価格による発注

4 建設業の人材確保(特に若年層)と地域の建設業存続の施策について

地域住民の安全安心な暮らしに必要な地域建設業の人材確保(特に若年層)と建設業存続のためのきめこまやかな支援施策の推進

5 物流を伴う事業の発注について

施設整備における引っ越し等物流を伴う事業について、建設工事と分離した発注案件とすることへの配慮

6 物品購入、印刷物等の最低制限価格制度の導入拡大について

オープンカウンターで取り扱われている全発注案件に対する、最低制限価格の適用

*ゼロ県債……その年度分に支出のない県の債務負担行為。次年度予算の事業を前倒して、その年度に発注することにより、公共事業の平準化や工事の早期完了・代金の早期支払いを行う。

新年のご挨拶を申し上げます

地域密着!! がんばる秋田の企業を応援します!



秋田県火災共済協同組合

理事長 村岡 淑郎

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 県商工会館
TEL.018-864-3320 FAX.018-864-3335

コーディネート秋田協同組合

理事長 佐賀 善美

〒010-0975 秋田市八橋字下八橋191-29
TEL.018-862-0022 FAX.018-862-5288

ものづくりのご相談なら

秋田市工業団地協同組合

理事長 伊藤 和宏
副理事長 藤澤 正義
専務理事 深川 雅通
理事 志渡 輝夫
" 柿崎 昭雄
" 菊地 直也
事務局長 須田 清子

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44
TEL.018-823-3917/FAX.018-862-9948

電気のある暮らし安全・安心を守ります。

秋田県電気工事工業組合

理事長 千葉 三四郎

秋田電気安全サービス

【本部】秋田市泉南1丁目1番18号
TEL.018-824-1587

【本荘支所】由利本荘市石脇字田尻野35-75
TEL.0184-22-8555

【能代支所】能代市字西大瀬23-20
TEL.0185-52-5202

秋田県自動車整備商工組合

理事長 千葉 倉男
副理事長 三浦 潔
" 沼倉 正八
" 畠山 信悦
" 齋藤 幸悦
常務理事 田中 寿

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号
TEL 018-823-6546 FAX 018-863-4603

車のことなら県内60社子熊のマークのお店でどうぞ



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野 湯本一丁目1-1
理事長 藤原忠一郎 TEL 018(839)6311



秋田県トラック運送事業協同組合 秋田県物流センター協同組合

◆秋田県トラック運送事業協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
監事 近藤 乗弘 東北名鉄運輸(株)

◆秋田県物流センター協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
副理事長 佐藤 利雄 (株)丸五急送
" 小林 誠 第一道路運送(有)
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
" 小沼 廣慈 (有)小沼運輸
" 車屋善次郎 (株)トランスポート秋田
" 近藤 乗弘 東北名鉄運輸(株)
監事 伊藤 安夫 (株)仙北運輸
" 畠山 亨 (株)八森運輸

経営理念 “**協同**”

〒010-0061 秋田市卸町 1-3-2 TEL.018-823-8192(代) FAX.018-863-1879
ホームページ <http://www9.plala.or.jp/butoryuukyuu/>

新年のご挨拶を申し上げます

秋田たばこ販売協同組合

理事長 原田 啓 藏
〒010-0905 秋田市保戸野中町7-2
☎ 018(823)5077 FAX 018(823)5078
E-mail: aki-tabakumi@acbb.net
URL <http://www.chuokai-akita.or.jp/akita-tabacco/>

秋田県電機商業組合

理事長 山口 道 久
外役員一同
秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635



フライアッシュ混合コンクリート(JIS規格品)
フライアッシュコンクリートについては
環境ラベルを表示できます

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

〒016-0115 秋田県能代市字恵戸 115-9
TEL (0185)58-3560/FAX (0185)58-3525

秋北生コンクリート株式会社 秋田県能代市字下恵戸83-2 TEL(0185)58-2503
中友商事株式会社 秋田県能代市河川字下西山41 TEL(0185)54-2241
能代中央生コン株式会社 秋田県山本郡八幡町峰浜沼田字上釜谷1-13 TEL(0185)76-3388

| 資源有限 | < 技術力無限

組合員加入受付中



秋田県電気管理技術者協同組合

“秋 電(協)”

理事長 山 上 憲 人
〒010-0946 秋田市川尻総社町10番8号
TEL 018(863)1833
FAX 018(823)6944
e-mail/akiden01@poplar.ocn.ne.jp

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新 井 弘 泰
秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)
☎・FAX 018(832)9825

秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合

理事長 佐 藤 テ ル
〒018-1725 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1-2-13
電話・FAX 018(852)2773
E-mail: akihokyo@k5.dion.ne.jp
URL: <http://www.h6.dion.ne.jp/~akihokyo>

秋田県骨材工業組合

理 事 長 松 田 光 雄
副理事長 加賀屋 哲 雄
副理事長 三 浦 尚
副理事長 針 金 吉 勝
専務理事 越後谷 哲 郎

〒010-0941 秋田市川尻町字中島212番地の1
☎018-862-8535 FAX 018-863-4564

秋田県室内装飾事業協同組合

理 事 長 野 口 久 栄
副理事長 中 村 純 也
副理事長 森 健 一
事務局長 大工原 清

〒010-0001 秋田市中通六丁目4番29号
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強

千代田興業株式会社



代表取締役社長 藤 澤 正 義



本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

新年のご挨拶を申し上げます

お客様の笑顔と共に… 求めるもの その先に、「新境地」。



fantastic innovation
KUWAHARA

本社 / 〒010-0061 秋田市卸町四丁目7番9号 <http://www.kuwahara.biz>
TEL018-863-1818 FAX018-863-1865

営業所 / 秋田北営業所・横手営業所・大館営業所・盛岡営業所



包装資材・店舗用品・関連機器

株式会社 桑原

代表取締役会長 桑原 功

代表取締役社長 桑原 透

有限会社 三松堂

後藤 一



本店 秋田市中通五丁目7-8 TEL(018)833-8401/FAX 833-8411
トビコ店 秋田ステーションビル内 TEL(018)889-3583



麺のある多様な食文化の橋渡し役

ヤマヨ 株式会社

〒010-0917 秋田県秋田市泉中央1-3-56
TEL:018-863-5344 FAX:018-824-3474

株式会社八幡平貨物

八幡平貨物整備工場

- 一般貨物輸送 長距離輸送
- 産業廃棄物収集運搬(秋田県許可番号 0501047375)
- クレーン作業(25tラフター 13tラフター ユニツク車)
- 採石・残土運搬(ダンプ車)・木材運搬車
- 一般車両整備
- 重機整備(ブル・バックフォー・キャリア 油圧ホースの製作等)
- 山林事業

〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平字谷内下毛平116-12
TEL.0186-34-2011 / FAX.0186-34-2013



秋田県アパレル産業振興協議会

会長 佐々木 繁 治
副会長 関 口 正 之
副会長 淡 路 穰
幹事長 佐 賀 善 美

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL018-863-8701 FAX018-865-1009 <http://www.chuokai-akita.or.jp/akitaapparel/>

秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会

会長 佐 賀 善 美
幹事 村 田 孝 治
" 高 寺 一
" 岩井川 功 志
" 鈴 木 健 誠
" 安 保 誠
監事 村 上 晃 一

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL.018-863-8701 / FAX.018-865-1009

地域共栄

秋田銀行

取締役頭取 湊屋 隆夫

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)

謹賀新年

お客さまを知る。地域に答える。

北都銀行

A MEMBER of FIDEA GROUP

新年のご挨拶を申し上げます

『信用保証』で
秋田県の中小企業を応援します。

 **秋田県信用保証協会**

会長 小林 憲一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)
TEL018(863)9011 FAX018(863)9188

 **秋田活版印刷株式会社**

代表取締役社長 畠山 紀夫

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1
TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505

 **ホテルメトロポリタン秋田**

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号
tel.018-831-2222 www.metro-akita.jp/



代表取締役 佐藤 勇輝

〒013-0054 秋田県横手市柳田字新藤166-7
TEL 0182-33-2627 FAX 0182-35-1125
<http://www.sayu.co.jp/> E-mail: sayu@ed.wakwak.com

複合切削工具のバイオニア

株式会社 東洋ドリル

本社 〒340-0001 埼玉県草加市柿木町1796番地
秋田工場 〒012-1352 秋田県雄勝郡羽後町中仙道蒲田13-3
TEL.0183-68-2334/FAX.0183-68-2818

<http://www.toyodrill.co.jp>

レーザー切断加工・総合金属板金加工

 **アキラ製作所**

代表取締役 林 勇一

〒010-1941 秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地内
TEL(018)823-2432 FAX(018)864-4264
URL: <http://www.akira-ss.co.jp/> E-mail: info@akira-ss.co.jp

秋田銘菓 **金 萬**

株式会社 金 萬

代表取締役社長 大内 睦子
秋田市中通二丁目3-8 アトリオンビル8F TEL 018-832-8789

 **秋田精工株式会社**

ISO-14001 代表取締役社長 須田 精一

ISO-9001
JISQ9100 本社工場: 秋田県由利本荘市西目町沼田字新道下572-2
認証工場 TEL:0184-33-2143(代) FAX:0184-33-3313

 **矢島精工株式会社**

代表取締役 平尾 哲也

ISO-9001 本社工場: 秋田県由利本荘市矢島町元町字大川原246
認証工場 TEL:0184-56-2075(代) FAX:0184-55-2614

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎
代表取締役社長 関 昌威

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax: 018-823-7559

RICOH

リコー・ジャパン株式会社 秋田支社

〒010-0061
秋田市卸町四丁目9-1
TEL 018-823-0111(代) FAX 018-888-1756
<http://www.ricoh-japan.co.jp/>



いつもの朝に

秋田朝日新聞

購読申し込み **0120-13-1231**



自動車用パイプ加工&ロー付加工

秋田上日工業株式会社

代表取締役 佐竹 義昭 代表取締役 大庭 誠芳
〒014-0205 大仙市鍵見内字野中248-1 TEL.0187-56-2411/FAX.0187-56-3484

新年のご挨拶を申し上げます



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動

2014年9月、
「損保ジャパン日本興亜」誕生！



損保ジャパン日本興亜

「株式会社損害保険ジャパン」と「日本興亜損害保険会社」は2014年9月1日に合併し、「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」(略称: 損保ジャパン日本興亜)として新たなスタートをきりました。
私たちのこれからの取り組みに、どうぞご期待ください。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 秋田支店 法人支社
住所 秋田県秋田市大町3-3-15
TEL 018-862-4463

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



プラスチック成型加工
有限会社 **利製作所**

〒014-0206 秋田県大仙市長戸呂字本郷77-1
TEL.0187-56-4191 FAX.0187-56-4693 E-mail kaga1@hana.or.jp

謹賀新年

測量業・建設コンサル・補償コンサル

測量・設計・調査・遺跡調査・GIS
システム・プログラム・各種台帳

三航光測

代表 高橋 清一郎

〒019-1601 秋田県大仙市太田町横沢字堀の内113-4
TEL0187-88-2257 FAX0187-88-2722 email:sankyu@mbe.nifty.com



有限会社エディオス

金型・省力化部品製造

取締役社長 佐藤 博紀

〒018-0301 秋田県にかほ市飛字餅田13番地1
TEL.0184-38-3876 FAX.0184-38-4180

E-mail:edios@chokai.ne.jp http://www.chokai.ne.jp/edios



難物に挑戦
「造る時代」から
「創る未来」へ

秋田渥美工業株式会社

代表取締役会長 渥美 覺造 自動車エンジン部品、
代表取締役社長 川口夫美男 パワーステアリング部品の
切削加工及び自社ブランドの
ウォーターポンプ製造販売

〒013-0811 秋田県横手市安本字下御所野1-11
TEL:0182-33-1711 FAX:0182-33-2770

URL <http://www.atsumi-kogyo.co.jp/>

地元従業員100%!! 秋田県人の力で国内外の
自動車メーカーに部品を供給



”明日に繋げるテクノロジー”

株式会社ATテック

代表取締役 齋藤 賢治 自動車用樹脂
部品製造
秋田渥美工業(株)工場内 (ホールシート)
〒013-0811 秋田県横手市安本字下御所野1-11
TEL:0182-36-3255 FAX:0182-33-2770



(株)中嶋精密製作所

代表取締役 中嶋 貞明



(有)サービス・なかじま

代表取締役 中嶋 小百合

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

| | | | | | |
|---|---|---|------|------|-----|
| 監 | 事 | 理 | 専務理事 | 副理事長 | 理事長 |
| 大 | 武 | 進 | 高 | 原 | 藤 |
| 門 | 藤 | 藤 | 橋 | 田 | 澤 |
| 一 | 真 | 政 | 清 | 啓 | 正 |
| 平 | 人 | 弘 | 悦 | 藏 | 義 |

秋田市旭北錦町一番四七号
秋田県商工会館五階
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎018(八六三)八七〇五

秋田県商工振興
協同組合

景況レポート

(11月分・情報連絡員80名)

DI値が再び悪化に転じ、一進一退の状況が続く

【概況】11月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが11.3%(前月調査11.3%)、「悪化」が47.5%(同35.0%)で、業界全体のDI値は-36.2%となり、前月調査と比較して12.5ポイント下回った。県内景況は前月同様、一部の業種で季節的要因等により景況が回復しているが、円安の影響で燃料・原材料価格の高騰等によるコスト増から、DI値は前月調査と比較して再び悪化に転じるなど、一進一退の状況となっている。加えて、個人消費の低迷により、前年同月比で売上が減少したとの報告が多くあることから、今後の県内景況については、予断を許さない状況となっている。

前月との比較(景況DI)

| | 11月 | 10月 | 増減 |
|------|-------|-------|-------|
| 製造業 | -46.9 | -28.1 | -18.8 |
| 非製造業 | -29.2 | -20.8 | -8.4 |

製造業のDI値は、-46.9となり前月比で18.8ポイント下回った。生コンクリートでは、5ヶ月ぶりに前年比を上回ったが、4月からの累計は前年を下回っている。また、機械金属、鉄鋼、一般機器では、前月同様に受注が増加しているが、冬場の受注量減少や燃料価格の上昇を懸念する声が寄せられたほか、新規受注が不透明な状況となっている。一方、食品、印刷では、依然として円安の影響により原材料価格が上昇しており、経営を圧迫している。

非製造業のDI値は、-29.2となり前月比で8.4ポイント下回った。青果卸、旅行では、個人消費の低迷により、前年同月比で売上が減少した。また、一般建築、電気工事では、人材不足が生じており、入札への参加に支障を来している。

一方、運輸業は、平成26年産米や青果物の輸送で繁忙となり、売上、収益ともに前年同月比で増加したが、車両、ドライバーともに不足している。また、型枠工事では、前月同様に稼働率が高い状況で推移し、売上は増加傾向となっているが、一般建築、電気工事とともに、人材不足が課題となっている。

(回答数：80名 回答率：100%)

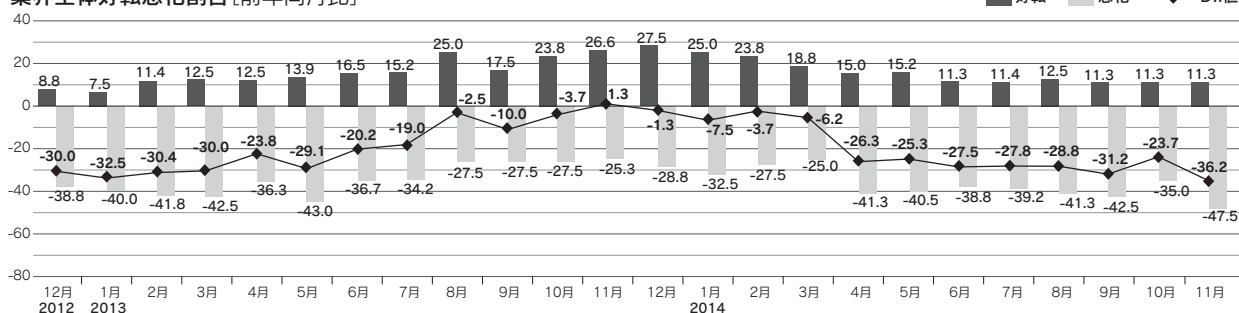
| 項目 | 業種の景況 | 売上高 | 販売価格 | 取引条件 | 資金繰り | 雇用人員 |
|------|-------|-----|------|------|------|------|
| 製造業 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 |
| 非製造業 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 | 悪化 |



【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]

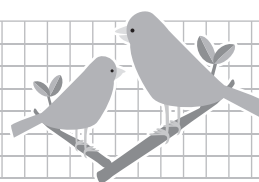


業界の声

| | |
|-----------------|---|
| 食料品 (豆腐) | 県外の大手企業の進出により、前年同月比で売上が減少している。また、円安の影響により大豆等の原材料価格が上昇しており、経営を圧迫している。 |
| 繊維製品 | 紳士服は、個人消費の低迷に伴い、売上は前年同月比で横這いに推移した。一方、婦人服は、ロット数の多い定番商品や工程が比較的少ない商品がリピートで発注されたため、前年同月比で売上が増加した。 |
| 木材・木製品 (素材生産) | 消費税増税前の駆け込み需要による反動減の影響により、住宅着工数が大幅に減少し、製材品の在庫が増加した。そのため、合板工場が生産調整を行っており、丸太の荷動きは前年同月比で横這いに推移した。 |
| 印刷 | 昨年夏以降の電気料金の値上がりにより収益状況を悪化させており、消費税増税や円安の影響により、諸材料の値上がりも進行し、経営を圧迫している。また、得意先の動向からも、依然として消費税増税による消費低迷が続いており、安値受注の改善が見られない。(中央地区) |
| 窯業・土石 (生コンクリート) | 11月の出荷数量は、前年同月比で約100.2%となり、5ヶ月ぶりに前年比を上回ったが、4月～11月の累計では前年比で約98.7%と2.3%減少しており、依然として予断を許さない状況となっている。 |
| 鉄鋼・金属 (鉄鋼) | 民間工事、公共工事ともに受注が増加している。なお、冬場に入り見積物件が減少傾向にあるため、来月以降は新規受注が見込めないと予測している。 |
| 一般機械 | 前年同月比で受注量は増加しており、当面は増加傾向で推移していくと予測している。なお、円安の影響により原材料価格が上昇傾向となっており、値上がり分を販売価格に転嫁することが容易ではない状況となっている。 |
| その他の製造業 (漆器) | 本県で10月4日～11月3日に開催された国民文化祭の影響により、前年同月比で売上が増加し、産地が活性化された。しかし、11月中旬以降は、国民文化祭終了後の反動減対策として企画展等でPRしたものの、売上が伸び悩んだ。なお、冬場は客足の減少が予測されるため、売上の低迷が懸念される。 |

| | |
|---------------|---|
| 卸売(青果卸) | 11月の売上は、前年同月比82.2%と低調に推移した。また、商品価格も安値で推移しており、個人消費の低迷等により販売数量、売上ともに伸び悩んでいる状況となっている。 |
| 小売(電機販売) | 11月の売上実績は、前年同様に暖房機を中心に比較的好調に推移したが、買替需要が主だったため、大幅な売上増加には至らなかった。また、映像関連機器は、デジタル化や大型化の傾向となっており、今後、買替需要に結びつくことを期待したい。 |
| 商店街 | 11月の売上実績は、身の回り品と家電小売業は前年同月比でほぼ横這いに推移した。また、酒類販売業は地酒の販売が順調に推移し、前年同月比で売上が増加した。(秋田市) |
| サービス(旅行) | 国内旅行の売上は、個人消費の低迷により前年同月比81.5%となった。また、海外旅行の売上は、円安の影響により前年同月比89.0%となり、それぞれ低調に推移した。なお、年末年始は長期休暇等の取得で国内旅行、海外旅行ともに売上が増加すると予測している。 |
| 建設業(型枠工事) | 前年同月比で型枠単価が上昇しており、稼働率も前月同様に高く推移しているため、売上高は増加傾向となっている。なお、型枠大工と型枠解体工は人材不足となっており、RC造(鉄筋コンクリート造)の物件では作業工程に支障を来している。 |
| 運輸業(トラック) | 11月の輸送量の動きとしては、前月同様に26年産米や青果物の輸送で各社繁忙となり、売上、収益ともに前年同月比で約5～7%増加したが、車両、ドライバーともに不足している。なお、燃料価格は値下がりし、前年同月比で安値で推移しているが、依然として高止まりが続いている。 |
| その他の製造業(砂利採取) | 道路路盤材と生コン用骨材の出荷量が前年同月比で増加したが、一時的なものである。(県南地区) |

話題の広場



中央会事業より

顧客満足度向上のためのサービスを学ぶ(組合活力向上事業) ～秋田県葬祭業協同組合～

葬祭業界では、近年、葬儀形態の変化による売上減少や大手企業の参入等による競争激化により、経営環境が悪化しています。そこで、秋田県葬祭業協同組合(半田雅之理事長)では「組合活力向上事業」を活用し、小規模葬祭業者ならではの顧客サービスの在り方を学ぶことにより、大手葬祭業者との差別化を図るための研修会を開催し、30名が参加しました。

研修会では、大栄株式会社ヒューマンサポート事業部の津々路裕子氏より、「SWOT分析(強み、弱み、機会、脅威)を活用して自社にしかできないサービスを考えること」や「事前相談制度等を活用した独自の絆づくり」等について詳しく説明が行われたほか、お客様の心をつかむためにはコミュニケーション力を高めることが重要であり、日頃から意識してロールプレイング研修に取り組むようアドバイスが行われました。

当組合では、今回の研修内容を活かし、事前相談に積極的に取り組むほか、今後更なる経営力の強化を目指し、成功事例を学ぶための研修会を開催することとしています。



【研修会の様子】

円滑な事業承継のための研修会を開催(事業承継円滑化事業) ～秋田県米穀工業協同組合～

本会では、今年度、「事業承継円滑化事業」を実施し、組合ごとの研修会と個別企業に対する専門家派遣事業を通じ、早めの事業承継対策と個別企業が抱える課題解決について支援しています。

その第1回として、11月22日(土)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、秋田県米穀工業協同組合(進藤英俊理事長)を対象とした研修会を開催し、11名が出席しました。

研修会では、税理士の菊池祐輝氏から、事業承継対策のポイントとして、「自社の理念や技術、得意先などの財務諸表に現れない経営資源を引き継ぐこと」や「後継者にとって魅力のある企業にすること」等について説明が行われたほか、税法上の特例措置の活用にあたっては「留意点が多いため、専門家に相談すること」等のアドバイスが行われ、参加者からは「現在、事業承継に取り組んでいるところであり役に立った」、「相続税・贈与税の仕組みが理解できた」等参考になったとの意見が多く聞かれました。

今後は、組合員企業を対象に専門家を派遣し、スムーズな事業承継について支援を行っていく予定です。



【研修会の様子】



■県内4卸団地合同ビジネスガイド「いだすか」で多方面にPR

秋田県内では4カ所(秋田市・横手市・能代市・大館市)に卸団地組合が設立され、地域に根ざした流通拠点としての役割を果たしてきましたが、近年、少子高齢化の進行や販売経路の多様化等により厳しい経営環境が続いていることから、卸売機能のみならず新たな付加価値の創造が求められています。

そこで4卸センターで組織する卸売業機能強化支援事業委員会(桑原功委員長:協同組合秋田卸センター理事長)では、秋田県及び本会の支援の下、卸団地の傘下企業とその取扱商品やサービスをより多くの方に知っていただくことを目的に、ビジネスガイド「いだすか」を作成しました。

この小冊子には、各卸団地企業の情報や取扱商品、サービス等がまとめられており、業種別の企業検索ができるほか、各卸センターの情報等が盛り込まれており、新たなビジネスチャンスに繋がるのが期待されます。これまで県内の市町村や商工団体、金融機関、空港、道の駅、秋田県の県外事務所等の他、リクルート活動の参考として県内の高等学校や大学等に配布しました。

今後は、本会もビジネスガイド「いだすか」を周知するとともに、ビジネスマッチングに繋げるための取り組みを支援していくこととしています。



【ビジネスガイド「いだすか」】

支援団体活動レポート

商店街等活性化の原動力となる人材を育成 ～秋田県商店街振興組合連合会～

秋田県商店街振興組合連合会(平澤孝夫理事長)では、今年度、商店街活性化の原動力となる人材を育成するための研修会を3回にわたり開催しています。その第1回として、12月15日(月)、秋田キャスルホテル(秋田市)において「『分析力と企画力向上』～アイデア発想方法を身につける～」をテーマとした研修会を開催し、商店街加盟店等から20名が参加しました。

今回は、株式会社ウサギ代表取締役の高橋晋平氏を講師に、「アイデアは質より量が重要である」等発想の原則が紹介されたあと、既存の商品から少し視点を変えて新商品や新サービスを発案する方法等について実践し、参加者からは多種多様な提案がありました。

第2回・第3回では、企画やアイデアの実現に向け、相手の心を開かせるコツや納得してもらえる話し方をはじめ、プレゼンテーションスキルの向上を図ることとしていますので、是非、ご参加下さい。

【申し込み・お問い合わせ】 秋田県商店街振興組合連合会事務局(本会商業振興課) ☎018-863-8701



【研修会の様子】

第2回: 1月26日(月)「『調整力と実行力』～相手を納得させて協力を得る方法～」

第3回: 2月23日(月)「『プレゼン力の向上』～共感を得ることができる話し方～」

※会場: いずれも「ホテルメトロポリタン秋田」(午後2時30分～5時)

商品力強化セミナー及び商品改良アドバイス会を開催 ～あきた食品振興プラザ～

あきた食品振興プラザ(後藤一会長)では、会員企業等を対象に、人材育成や商品開発、商品改良、販売促進等を支援するための各種事業を行っており、11月26日(水)、イヤタカ(秋田市)において商品力強化のためのセミナー及び商品改良アドバイス会を開催し、22名が参加しました。

セミナーでは、講師の「食と農研究所」代表の加藤寛昭氏から、既存商品の改良についての視点と進め方について、自社商品の優位性を知り、商品コンセプトが伝わるパッケージデザインを心がけること等の助言が行われました。

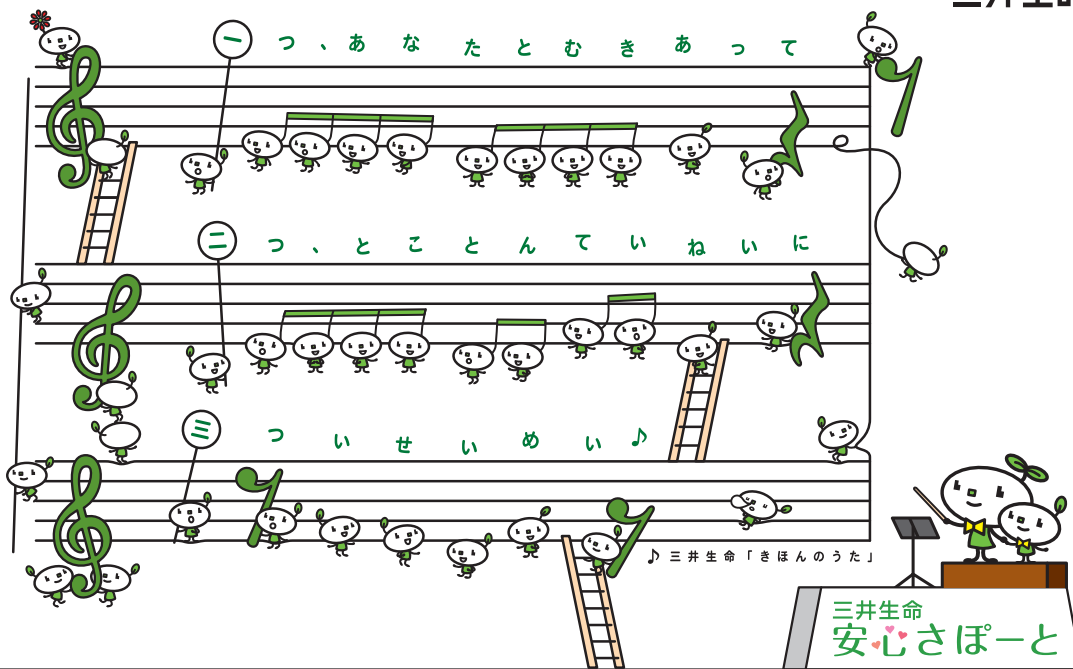
続いて、商品改良アドバイス会が行われ、実際に会員が製造する商品を手に取り、グループに分かれて改善案を検討した結果、「季節によって材料を変えてみる」といった意見のほか、容量や包装、容器等に関する様々な意見が出されるなど、参加者は多くのアイデアを得るとともに、商品改良の手法について理解を深めることができ、今後の企業活動に活かしていくためのヒントを得ることができたセミナー・アドバイス会となりました。



【商品改良アドバイス会の様子】

だ い じ に し ま す 。 保 険 の き ほ ん 。

BEST/パートナー
三井生命



【秋田県中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社
秋田支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町1-3-8
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-863-1626

大曲営業部 TEL:0187-62-1337

大館営業部 TEL:0186-49-2459

湯沢お客様サービス室 TEL:0183-72-3230

能代お客様サービス室 TEL:0185-52-5351

本荘お客様サービス室 TEL:0184-23-2950

D-26-1199 (H26.6) 使用期限 H27.3

定期預金

マイナーベスト

有利な金利設定 *

*当金庫内の商品と比較した場合

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

*原則として満期日前の解約はできません。

お預け入れは50万円から



秋田支店

〒010-0001 秋田市中通 2-4-19

TEL:018-833-8531

※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。



<http://www.shokochukin.co.jp/>

2015

1
Jan

中小企業あきた

平成27年1月1日発行 (毎月1日発行) 第656号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円